人間には３つの脳がある

人間には、

１．理性的な脳

２．感情的な脳

３．判断を下す脳

の３つが、１つの脳に集約されております。

人間の脳がどのように物事を処理し、判断するか？と言う事を理解すれば、ビジネスに置けるセールスやマーケティングの行い方から、日常生活に置ける人との接し方にその知識を応用する事が出来る上、我々自身がどんな生き物なのか？と言う事への理解へも至る事でしょう。

さて、１．理性的な脳とは：

物事を思考し、論理性のあるデータや情報を処理して、他の２つの脳にその情報を共有します。

２．感情的な脳とは：

感情を感じ、処理し、感情を通して得た情報（嫌だ！やってみたい！など）を他の２つの脳に共有します。

３．判断を下す脳とは：

理性的な脳と感情的な脳から共有された情報を材料に、最終判断を下す最高裁判官です。

最後に、人間の脳の最高裁判官と言うのは、あなたが裁判官と聞いて想像するような、「頭脳明晰で理性的だが感情があまり無い」と言う存在ではございません。

人間の脳の最高裁判官と言うのは、自己中心的で感情を優先させてしまいがちなのです…

この最高裁判官がどんな情報を贔屓しがちであるのか？と言う事に関しては、さらに掘り下げた他の動画でお話しさせて頂きます。

では、ごきげんよう。